

謹んで新年のお慶びを 申し上げます



設立40周年を迎える青年の塔と鈴鹿山脈



みんなが安心して暮らせる
健全な社会をめざして

日野町長 藤澤直広



新年あけましておめでとうございませす。初春の陽光がふるさと日野の野山に町並みに温かくふりそそいでいます。それぞれのご家庭で心新たに新しい年を迎えられたことと存じます。

さて、昨年の流行語大賞は「政権交代」でした。政治を変えようという思いが広がり政権が交代しました。しかし、「政権交代」そのものが目的ではないはずで、どのように政治を変えるのかが問われています。貧困や格差を自己責任として当然視する政治を転換し、誰もが安心して暮らせ希望がもてる健全な社会をめざす政治を実現することが大切です。アメリカに端を発した金融危機から1年余が経過しましたが、景気や雇用は大変厳しい状況が続いています。大企業が輸出に依存し、リストラによって利益を確保するこれまでのやり方では深刻な不況を克服できないことは明らかです。交代した政権のキーワードである「コンクリート優先から人優先へ」政治の根本をしつかりと転換し、新しい価値観に基づく温かい社会を切り拓く年になるよう皆で力を合わせましょう。

さて、滋賀県では、未だに市町村合併が進められ、年末に湖北6町が長浜市に併合されました。安土町も3月に近江八幡市と合併の予定です。日野町は今年、昭和30年3月16日に1町6村が合併して新しい日野町が誕生してから55年の節目の年を迎えます。町民の皆さんのご協力によって、日野町が日野町として歩みを進められることは素晴らしいことです。日野町では、新しい日野中学校の校舎につづいて、体育館やプールが大改修によって見違えるほど奇麗になります。そして、念願の中学校給食の実施へ取り組みを進めます。日野菜の振興や「三方よし！近江日野田舎体験」など日野の自然環境や人情味を生かした取り組みも進めます。現在、「第5次日野町総合計画」を策定していますが、町民の皆さんとともに笑顔があふれ、元気で温かいまちづくりに精一杯取り組みたいと思います。ご支援とご協力をお願いするとともに日野町の発展と町民の皆さんの幸せを願って新年のご挨拶とさせていただきます。